

2001年 7月8日 主日礼拝

司 会 ①村上洋兄 ②川井兄 ③今村兄  
奏 楽  
賛 美 聖歌479  
使徒信条  
主の祈り  
賛 美 聖歌232(栄光の雲・我らの主に向かって)  
祈 禱 ①劔持兄 ②川田兄 ③佐伯兄  
聖 書 使徒行伝 16章22～34節  
  
音 楽 ①New Springs ②③西田美栄子姉  
  
メッセージ『歌い続けよう』 大川従道牧師  
  
賛 美 明日はどんな日か(献金)  
祝 禱

詩とさんびと靈の歌とをもつて語り合い、  
主に向かって心からさんびの歌をうたいなさい。  
(エペソ五の十九)

### 【大和ニュース】

- ・「親分はイエス様」の映画を宣教のために用いましょう。前売券はヒズブランド(書店)で売っています。1800円が1500円です。
- ・本日、入門講座Ⅱ、子聖、手話、FBI、学生、ハンナさくらん、囲碁、青年、SS主任、GM、ゴスペルクルー等あり。ボード参照。
- ・今週も祈禱会を大切に！このように祝されている祈禱会は日本中にありません。ホントです。共に賛美し、共に学び、共に祈りましょう。
- ・聖書基礎講座は、武井先生、火曜10時半。シャローム館にて。無料。
- ・信徒聖書学校は、金曜夜9時。講師はケーラー先生。集会後拍手祈禱あり。
- ・今週の家集会は、桜ヶ丘(水曜10時半)、原町田(水曜10時半)、藤沢瀬郷(金曜13時)、相模原矢部(金曜13時半)、立野台(金曜13時半)。
- ・今年も半年守られたことを感謝し、恒例の「上半期感謝献金」を捧げましょう。
- ・来週のホープチャーチの入堂聖会は3時半です。説教は大川牧師。

### 石の枕

音楽評論家が「最近の流行する曲の特色は、バトルにある」と言っているが、世の流れに強い方はうなずかれるであろう。

勿論バトルではないが、日本キリスト教団総会副議長の山北宣久先生と2時間にわたる対話を、リバイバル新聞の責任者のもとで行った。本当は21世紀の宣教をどうするか、という高級なテーマであったが、途中、かなりの「ダジャレバトル」が入ってしまった。

山北先生は「福音のタネ・笑いのネタ」というユーモア・エッセイ集を出版されておられる位ですから、「ユー・アー・スペシャレ」と評したいほどであった。私も「ことば社」から「肩のこらない聖書の話」(仮題)という笑いのメッセージを出版依頼されている。

私が真面目に「クリスチャンの悔い改めの重要性」を強調したら、先生は同意しながらも、「私は今『愛のためのメタノイア(ギリシャ語で悔い改めの意)』を標語にしています」と言われ、この標語は、上から読んでも下から読んでも同じですと解説されていた。スゲー牧師。ビックリ。

私も負けじと、先日軽井沢で聖会をしたとき、チャペルの正面に十字架が「白樺」で作られていたので一句(上句)吟じました。「白樺も下から見たらバカラシー」と切り返した。結局、バカラシーと思われる十字架の福音こそ、宣教の命である、とまとめた。シャレの面でも、日キに負けてはいけないという聖なるバトルとなった(これはジョークです)。

それにしても先週の「桃栗3年、柿8年、パウロはタルソで丸9年」は歴史にのこる大ヒットであった。お互い、過去のマイナスが、確実にプラスになる、という信仰が与えられて感謝である。ハレルヤ！！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:使徒行伝15章～18章 Bコース:ヨブ記38章～詩篇16篇